



はだの 議会だより

第259号

令和8年(2026年)2月8日(日)
発行:秦野市議会 編集:議会報編集委員会
〒257-8501 神奈川県秦野市桜町一丁目3番2号
☎0463-82-9652 秦野市議会



こちらからも
アクセスできます

主な内容

- ◆議案審議 1・3面
- ◆陳情・意見書 2面
- ◆一般質問 4・5・6面
- ◆所管事務調査 7面
- ◆議決結果一覧表 8面

第4回(12月) 定例会会議

令和7年11月26日から12月15日までの20日間の日程で
開催された第4回(12月)定例会会議の審議結果などを
お知らせします。

菩提横野線の整備を行うため 工事請負契約を締結



エンジェル富士山(撮影者:伊熊純一さん)

表紙写真を募集

テーマ:秦野の風景、地域の行事など
応募資格:市内在住、在勤または
在学の方
応募方法:応募用紙に記入し、
メール、郵送または
持参



詳しい応募要件は、ホームペ
ージをご覧ください。
多くの皆さんの応募をお待ち
しております。



過去の掲載作品



▼付託委員会

環境都市常任委員会
▼委員会での主な質疑
問 本工事は、10年3月15
日までとなっているが、企業誘致
を目的とした戸川土地区画整理事
業との兼ね合いはどうか。ま



令和7年11月現在の様子

新東名高速道路秦野丹沢スマー
トインターチェンジと市街地のア
クセス性の向上を図るため、都市
計画道路菩提横野線の整備を行う
もの。契約金額は11億7700万
円、工期は令和10年3月15日まで。

▼提案理由

新東名高速道路秦野丹沢スマー
トインターチェンジと市街地のア
クセス性の向上を図るため、都市
計画道路菩提横野線の整備を行う
もの。契約金額は11億7700万
円、工期は令和10年3月15日まで。

新東名高速道路と市街地とのアクセス向上を
図るため、都市計画道路菩提横野線を整備
する。議案第60号 工事請負契約の締結
について

議案審議

た、現時点で考えられる懸念事項
は何か。

▼答

区画整理事業は、10年10月ま
でに工事を完成する予定であるた
め、本工事による企業誘致などへ
の影響はないと考える。また、大
雨などの対策は講じているものの
想定を超えるような降水も考えら
れるため、工期に多大な影響が出
ないよう取り組む。

▼本会議での反対討論

隣接する矢坪沢の自然景観を壊
してまで建設を進めることに疑問
が残るため、反対する。

▼採決の結果

委員会 原案可決(賛成多数)
本会議 原案可決(賛成多数)



完成予想図

令和7年12月 第1回臨時会議を開催(令和7年12月25日)

議案第69号 令和7年度秦野市一般会計補正予算(第5号)を 定めることについて

▶要 旨 物価高騰の影響を受けている市民と事業者の負担を軽減
するため、国の物価高対応子育て応援手当の支給や、物価高騰
対応重点支援地方創生臨時交付金を活用した市の独自施策を実
施するため、歳入歳出それぞれ6億1,963万7千円を追加するもの。

▶採決の結果 本会議 原案可決(賛成全員)

物価高騰対策に係る補正予算を可決

物価高対応子育て
応援手当給付事業費
5億1,346万7千円



0歳から高校生年代までの
子ども1人につき2万円の
給付金を支給

水道事業会計
補助金
1億617万円



令和8年3月から8月検針分ま
での6か月間、水道の基本料
金無料および超過料金減額

伊藤大輔議員が失職

伊藤大輔議員は令和8年1月25
日執行の秦野市長選挙に立候補し
たため、公職選挙法第90条により、
1月18日付で自動失職となりまし
た。

令7陳情第 20・21 号を受けて、以下の意見書を国・県に提出しました

神奈川県に私学助成の拡充を求める意見書

神奈川県による私立学校の生徒一人当たりの経常費補助額は、令和7年度に国・県ともに増額された。
(中略)

しかし、増額してもなお、神奈川県内の経常費補助額は高校と幼稚園を除いて、小・中学校はいまだ国基準額（国庫補助金と地方交付税交付金の合計額）に達しておらず、
(中略) 全国最低水準である。この補助額の低い水準が、保護者負担全国最上位クラスという高額な学費をもたらしている。

したがって、県においては、未来を担う子どもたちのために、さらなる経常費補助額の増額、補助対象の拡大、県外の私立高校へ通学する生徒への授業料補助額の支給など、助成制度を改善し、保護者の経済的な負担軽減や教育の機会均等を図るため、私学助成の一層の拡充に努めることを要するものである。

以上、地方自治法第99条の規定により意見書を提出する。

令和7年12月15日

神奈川県知事 様

衆議院議長 相原 学

国に私学助成の拡充を求める意見書

令和7年3月31日に、公私ともに年収910万円以上の全世帯に対して、年額118,800円を支援するための補正予算が成立した。
(中略)

しかし、教育の無償化がこれで完成したわけではない。第一に、文部科学省は令和7年度の制度拡充を令和7年度限りの新規事業として、令和8年度については別途検討中としている。第二に、授業料が実質的に無償化になったとしても、入学金や施設整備費などの高額な私費負担が残っている。第三に、私立学校への経常費助成は、公立高校生一人当たりの公費支出額の3割にとどまっている。

したがって、国においては、公私の学費格差をさらに改善し、全ての子どもたちの学ぶ権利を保障するため、私学助成の一層の拡充を要望するものである。

以上、地方自治法第99条の規定により意見書を提出する。

令和7年12月15日

衆議院議長 相原 学
参議院議長 様
内閣総理大臣 様
総務大臣 様
財務大臣 様
文部科学大臣 様

衆議院議長 相原 学

陳情・意見書

私学助成の拡充を求める意見書を国・県へ提出

令7陳情第20号 国に私学助成の拡充を求める意見書の提出を求める陳情書

令7陳情第21号 神奈川県に私学助成の拡充を求める意見書の提出を求める陳情書

▼願意
未来を担う子どもたちのために、公私の学費格差をさらに改善し、保護者の経済的負担の軽減、教育の機会均等が図れるよう、私学助成制度の一層の拡充を求めるもの。

▼採決の結果
本会議 採択（賛成多数）

令7陳情第20号 国に私学助成の拡充を求める意見書の提出を求める陳情書

令7陳情第21号 神奈川県に私学助成の拡充を求める意見書の提出を求める陳情書

▼願意
未来を担う子どもたちのために、公私の学費格差をさらに改善し、保護者の経済的負担の軽減、教育の機会均等が図れるよう、私学助成制度の一層の拡充を求めるもの。

▼採決の結果
本会議 採択（賛成多数）

令7陳情第20号 国に私学助成の拡充を求める意見書の提出を求める陳情書

令7陳情第21号 神奈川県に私学助成の拡充を求める意見書の提出を求める陳情書

▼願意
未来を担う子どもたちのために、公私の学費格差をさらに改善し、保護者の経済的負担の軽減、教育の機会均等が図れるよう、私学助成制度の一層の拡充を求めるもの。

▼採決の結果
本会議 採択（賛成多数）

高齢者バス乗車券購入費助成制度の創設を求める陳情は不採択

令7陳情第16号 高齢者バス乗車券購入費助成制度の創設を求める陳情書

▼願意
高齢者バス乗車券購入費の助成を行うことで、高齢者の交通事故を防ぎ、通院、買い物、公共施設の利用など気軽に外出ができることによる健康の保持・増進につながるため、高齢者バス乗車券購入費助成制度の創設を求める。

▼付託委員会

令7陳情第16号 高齢者バス乗車券購入費助成制度の創設を求める陳情書

▼願意
高齢者バス乗車券購入費の助成を行うことで、高齢者の交通事故を防ぎ、通院、買い物、公共施設の利用など気軽に外出ができることによる健康の保持・増進につながるため、高齢者バス乗車券購入費助成制度の創設を求める。

▼付託委員会

ケア労働者の報酬引き上げを求める陳情は趣旨了承

令7陳情第19号 安全・安心の医療・介護提供体制を守るため、全てのケア労働者の処遇改善につなげる報酬10%以上の引上げを求める陳情書

▼願意
医療や介護現場で働く全てのケア労働者の賃上げと人員配置増につなげるために、令和8年度の診療報酬改定と、介護・障害福祉サービスなどの報酬改定も実施し、全ての医療機関と介護・福祉等事業所の物価高騰対策も含めて、各

令7陳情第19号 安全・安心の医療・介護提供体制を守るため、全てのケア労働者の処遇改善につなげる報酬10%以上の引上げを求める陳情書

▼願意
医療や介護現場で働く全てのケア労働者の賃上げと人員配置増につなげるために、令和8年度の診療報酬改定と、介護・障害福祉サービスなどの報酬改定も実施し、全ての医療機関と介護・福祉等事業所の物価高騰対策も含めて、各

令7陳情第19号 安全・安心の医療・介護提供体制を守るため、全てのケア労働者の処遇改善につなげる報酬10%以上の引上げを求める陳情書

▼願意
医療や介護現場で働く全てのケア労働者の賃上げと人員配置増につなげるために、令和8年度の診療報酬改定と、介護・障害福祉サービスなどの報酬改定も実施し、全ての医療機関と介護・福祉等事業所の物価高騰対策も含めて、各

公務員の任用に国籍条項を定める法律の制定を求める陳情は趣旨了承

令7陳情第23号 「全ての公務員の任用に国籍条項を定める法律」の制定を求める意見書提出に関する陳情書

▼願意
かつて地方公共団体では、現業職以外に国籍条項の規定があったが、現在は国籍条項撤廃の動きが広がっている。しかし安全保障の観点において、外国籍、とりわけ中国人の公務員が日本人に不利益をもたらす危険性があることから、「全ての公務員の任用に国籍条項

令7陳情第23号 「全ての公務員の任用に国籍条項を定める法律」の制定を求める意見書提出に関する陳情書

▼願意
かつて地方公共団体では、現業職以外に国籍条項の規定があったが、現在は国籍条項撤廃の動きが広がっている。しかし安全保障の観点において、外国籍、とりわけ中国人の公務員が日本人に不利益をもたらす危険性があることから、「全ての公務員の任用に国籍条項

令7陳情第23号 「全ての公務員の任用に国籍条項を定める法律」の制定を求める意見書提出に関する陳情書

▼願意
かつて地方公共団体では、現業職以外に国籍条項の規定があったが、現在は国籍条項撤廃の動きが広がっている。しかし安全保障の観点において、外国籍、とりわけ中国人の公務員が日本人に不利益をもたらす危険性があることから、「全ての公務員の任用に国籍条項

白地域の問題を考慮すると、市内で統一した助成ではなく、地域の実情に寄り添った支援を今後検討する必要があるため、不採択すべきである。

令7陳情第16号 高齢者バス乗車券購入費助成制度の創設を求める陳情書

▼願意
高齢者バス乗車券購入費の助成を行うことで、高齢者の交通事故を防ぎ、通院、買い物、公共施設の利用など気軽に外出ができることによる健康の保持・増進につながるため、高齢者バス乗車券購入費助成制度の創設を求める。

▼付託委員会

令7陳情第16号 高齢者バス乗車券購入費助成制度の創設を求める陳情書

▼願意
高齢者バス乗車券購入費の助成を行うことで、高齢者の交通事故を防ぎ、通院、買い物、公共施設の利用など気軽に外出ができることによる健康の保持・増進につながるため、高齢者バス乗車券購入費助成制度の創設を求める。

▼付託委員会

令7陳情第19号 安全・安心の医療・介護提供体制を守るため、全てのケア労働者の処遇改善につなげる報酬10%以上の引上げを求める陳情書

▼願意
医療や介護現場で働く全てのケア労働者の賃上げと人員配置増につなげるために、令和8年度の診療報酬改定と、介護・障害福祉サービスなどの報酬改定も実施し、全ての医療機関と介護・福祉等事業所の物価高騰対策も含めて、各

令7陳情第19号 安全・安心の医療・介護提供体制を守るため、全てのケア労働者の処遇改善につなげる報酬10%以上の引上げを求める陳情書

▼願意
医療や介護現場で働く全てのケア労働者の賃上げと人員配置増につなげるために、令和8年度の診療報酬改定と、介護・障害福祉サービスなどの報酬改定も実施し、全ての医療機関と介護・福祉等事業所の物価高騰対策も含めて、各

令7陳情第23号 「全ての公務員の任用に国籍条項を定める法律」の制定を求める意見書提出に関する陳情書

▼願意
かつて地方公共団体では、現業職以外に国籍条項の規定があったが、現在は国籍条項撤廃の動きが広がっている。しかし安全保障の観点において、外国籍、とりわけ中国人の公務員が日本人に不利益をもたらす危険性があることから、「全ての公務員の任用に国籍条項

令7陳情第23号 「全ての公務員の任用に国籍条項を定める法律」の制定を求める意見書提出に関する陳情書

▼願意
かつて地方公共団体では、現業職以外に国籍条項の規定があったが、現在は国籍条項撤廃の動きが広がっている。しかし安全保障の観点において、外国籍、とりわけ中国人の公務員が日本人に不利益をもたらす危険性があることから、「全ての公務員の任用に国籍条項

令7陳情第23号 「全ての公務員の任用に国籍条項を定める法律」の制定を求める意見書提出に関する陳情書

▼願意
かつて地方公共団体では、現業職以外に国籍条項の規定があったが、現在は国籍条項撤廃の動きが広がっている。しかし安全保障の観点において、外国籍、とりわけ中国人の公務員が日本人に不利益をもたらす危険性があることから、「全ての公務員の任用に国籍条項

請願・陳情の提出

請願・陳情とは、市民の皆さんが市政に関する要望や意見を議会に伝えるための制度です。審査は、原則として所管する委員会に付託し、最終的に本会議で結論を出します。（請願には紹介議員（1人以上）が必要です。）

●提出方法

市役所 4階
議事政策課へ持参

〒257-8501
議事政策課へ郵送

NEW
電子申請

詳しくはこちら

※郵送または電子申請による陳情書は、本会議の議題とせず、全議員へ配付の取り扱いとなります。

請願（陳情）者には審査結果をお知らせするとともに、国（国会・関係行政庁）、県知事などに意見書を送付します。

令和8年3月第1回定例会で審査する請願・陳情の提出期限は、
令和8年2月13日（金）午後5時までです。

第1回（3月）定例会日程

日	月	火	水	木	金	土
2/22	23 天聖誕生日	24	25	26 開議・施政方針・提案説明 9:00～	27	28
3/1	2	3	4 代表質問 9:00～	5 議案審議 9:00～	6 予算決算 常任委員会 (総務分科会) 9:00～	7
8	9 予算決算 常任委員会 (文教福祉分科会) 9:00～	10 予算決算 常任委員会 (環境都市分科会) 9:00～	11	12 総務常任委員会 9:30～	13 文教福祉 常任委員会 9:30～	14
15	16 環境都市 常任委員会 9:30～	17 議会運営委員会 13:30～	18 一般質問 9:00～	19	20 春分の日	21
22	23	24 一般質問 9:00～	25	26 予算決算常任委員会 委員長報告・議案審議・散会 9:30～	27	28

※赤字は本会議場で行われるものです。会議の日程、時刻は変更することがあります。

議案審議

(議案審議は
1面にも掲載)

特別職職員の期末手当の支給率を 引き上げるための条例改正を可決

議案第58号 秦野市特別職職員の
給与等に関する条例の一部を改正
することについて

▼提案理由

本市職員の期末手当と勤勉手当
の支給率の引き上げに準じて、市
長、副市長および教育長の期末手
当の支給率を引き上げるため、改
正するもの。

なお、本条例の施行日は公布の
日とし、令和7年12月1日から適
用する。

▼付託委員会

総務常任委員会

▼委員会での主な質疑

問 特別職報酬等審議会の会議録
を確認したところ、特別職の期末
手当は一般職に準じて年間支給率
を0・05月引き上げる方向とな
っていることが記載されているが、
どのように方向づけされたのか。

答 人事院勧告において、国家公
務員指定職の期末手当支給率の改

市議会議員の期末手当の支給率を 引き上げるための条例改正を可決

議提議案第5号 秦野市議会議員
の議員報酬、費用弁償及び期末手
当に関する条例の一部を改正する
ことについて

▼提案理由

秦野市特別職職員の期末手当の
支給率引き上げを踏まえ、市議会
議員の期末手当の支給率を引き上
げるため、改正するもの。

▼本会議での反対討論

議員は自らの報酬を議決によっ
て決定でき、その判断材料として
第三者の考え方などを参考に対応

定が示された場合は、一般職に合
わせて特別職の支給率も改定して
きた過去の経緯などを踏まえ、説
明したものである。

▼本会議での反対討論

特別職の期末手当の支給率引き
上げに対し、特別職報酬等審議会
から具体の意見はないことに加え、
社会情勢や自治体の財政状況に応
じた透明性のある基準を設ける必
要性を感じるため、反対する。

▼本会議での賛成討論

市長をはじめとする特別職は、
市政を支える重責を担っている立
場であることに加え、令和7年は
市制施行70周年を迎え、さまざま
なイベントの中心として活躍して
いることも考慮すると、支給率の
引き上げについて合理性があると
考えられるため、賛成する。

▼採決の結果

委員会 原案可決 (賛成多数)
本会議 原案可決 (賛成多数)

市議会議員の期末手当の支給率を 引き上げるための条例改正を可決

すべきである。本市の特別職報酬
等審議会の建議や、市民の置かれ
ている状況などを鑑みると、期末
手当の引き上げには賛同できない。

▼本会議での賛成討論

全国で議員の担い手不足が進む
現状を踏まえると、将来にわたり
持続可能な議会を構築するための
先を見据えた視点は重要であり、
今回の改定は、その基礎となるも
のと判断したため、賛成する。

▼採決の結果

本会議 原案可決 (賛成多数)

傍 聴

本会議と委員会の傍聴ができます。

本会議は、障害のある方や乳幼児を連れた方など
も傍聴しやすいように、車いす用のスペースや傍
聴受付横の別室も利用できます。定例月会議日程
(2面下段)をご確認のうえ、お越してください。



請願・陳情の提出

請願・陳情は市政に関する要望や意見を議会に伝
えるための手段です。

令和8年3月第1回定例月会議で
審査する請願・陳情の提出期限は、

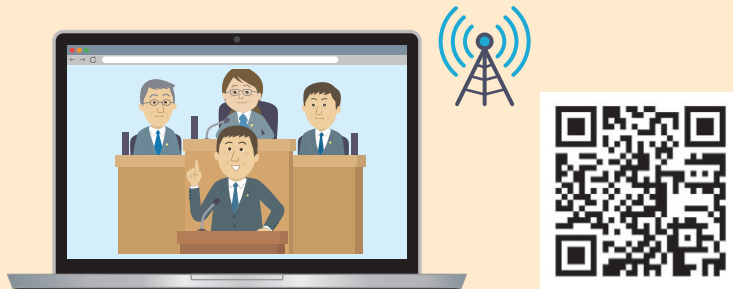
令和8年 **2月13日(金)**
までです。

詳しい提出方法は2面下段をご覧ください。

録画中継

本会議などのインターネット配信を行っています。

生中継のほか、過去の録画中継もありますの
で、ご都合にあわせてご覧ください。



令和8年3月 第1回定例月会議日程

次の定例月会議は、

令和8年
2月26日(木)～
3月26日(木)

詳しい日程は2面下段をご覧ください。

議 会 に 参 加 し て み ま せ ん か

秦野市議会
からの
おしらせ

会議録、
公開しています

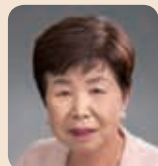


議会だよりの
感想、
お待ちしております



「声」の
議会だより、
配信しています





風間 正子
(志政会)



産後ケアの今後の方向性について

問 産後の心と体を守る宿泊型ケア施設が不足しているが、対策はどうか。

答 希望者全員が利用できるよう、産科医療機関や助産院、その他の資源の活用も視野に拡充を検討している。妊婦一人一人に寄り添った、切れ目のない支援を継続してほしい。

空き家の未然防止対策について

問 65歳以上の持ち家単身世帯(空き家予備軍)が、5年間で急増している。空き家にさせない予防策は。

答 自治会単位の住まいの終活セミナーの開催や、福祉部・関係団体との連携による啓発活動で、持ち家の将来像を家族で話し合える機会を作る。所有者の意識を変える啓発で、未然防止につなげてほしい。



横山むらさき
(公明党)



安心して出産できる環境の醸成を

問 アファベルクリニックは分娩数の増加に伴い、宿泊型の産後ケアの受け入れが厳しくなると聞く。産後うつを防止するため、受け皿となる他の施設の整備状況はどうか。

答 量と質の充実に努め、地域資源の活用など必要なケアを構築していく。新たに産時タワシー補助を望む。楽しく子育てる英会話環境の充実に。

楽しく子育てる英会話環境の充実に

問 幼児期に英語に触れる機会の創出や、小・中学校で英語を話す機会を与えるために、1対1のオンライン授業の導入が必要と考えるがどうか。

答 幼稚園では英語に親しむ機会のさなる充実が努めるとともに、学校のオンライン授業については調査・研究していきたい。



中村 知也
(志政会)



将来を洞察せよ

問 外国人の増加に伴う文化的な摩擦防止のため、多文化共生の取り組みの推進や関係条例の制定について、市の認識はどうか。

答 外国人の歴史・文化の違いを尊重した共生社会を推進し、国や他自治体の動向を踏まえて調査・研究する。世界経済フォーラムにはSNSの利用が子どものうつ病の危険性を高めるとあり、※テック企業のCEOは自分の子どもにはデジタル機器の使用を制限しているという。愛知県豊明市のような条例の必要性について、総合教育会議で協議できないか。デジタル機器の適切な使用について、教育委員会会議などを通じて教育委員と各学校長に報告していく。



田中めぐみ
(ともにつくる秦野)



多世代交流施設の整備について

問 周辺の地権者間で誤った情報で錯綜し、ハローワークが移設することによる交通不安など、困惑の声がある。市民とのコンセンサスは十分か。

答 さまざまな機会を通じて意見交換を行っている。構想案についても、よりよい施設ができるよう、闊達な意見交換を行い、進めていく。

問 市民ともっと議論する必要性を感じている。一度立ち止まり、再度この場所の活用について検討する必要があると考えるがどうか。

答 議会や市民の意見をよく聞き、構想どおりしっかり進める。丁寧な議論の下、財政負担や今後の公共施設への影響も含めて、市民が納得した形で進めてほしい。



▲アンケート



吉村 慶一
(無所属)



支援が必要な園児に対応する民間園への補助を3倍にせよ

問 令和6年度における支援を必要とする園児の公私園別の在籍者数、対応する加配保育士などの人数、市費負担額を問う。

答 公立幼稚園・こども園に109人、加配保育士などが56人、市費負担が約2億600万円、民間園に92人、加配保育士が50人、市費負担が約9500万円となる。

問 公私園の市費負担の総額、約3億円を民間園へ補助すれば、質と量の両面で民間園のみでの対応が可能となるのではないか。

答 費用面以外にもさまざまな課題はあるが、民間園との意見交換などを通じて検討していきたい。



小管 基司
(志政会)



水道の安定供給と「親学」の推進を

問 先人たちが築き残した財産である本市の水道施設について、これまで管路の耐震化を訴えてきたが、幹線管路耐震化の進捗状況はどうか。

答 令和7年度末時点の進捗率は約85%に達する見込みであり、当初の計画を上回る進捗状況である。

問 7年5月施行の改正戸籍法により、子どものキラネームは実質的に制限されたが、これまでに窓口において指導した事例はあったか。

答 漢和辞典などに掲載されていない読み方であったことから、資料の提出を求めた事例などがあった。

要 親になるための学びである親学を推進し、親の意識を高め、今こそ家庭教育の大切さを伝えてほしい。



桑原 昌之
(ともにつくる秦野)



湘南ベルマーレとの包括連携協定を市民のために生かせ

問 湘南ベルマーレのJ2降格が本市に与える影響をどう考えるか。

答 J2降格の影響が直ちに本市に影響を与えることはないと考えているが、スポーツ振興において滞ることのないよう一層の協力関係を築くとともに、ホームタウンとして湘南ベルマーレの支えとなるよう、今まで以上に連携を深めていく。

要 J2降格の影響は経済効果の低下やクラブ経営の悪化などにつながる。はだのスポーツビルレジへの影響にも注視しながら、湘南ベルマーレのポテンシャルをしっかりと引き出し、市民にとって十分に生かされるよう連携してほしい。





原 聡
(ともにつくる秦野)



消防財政と有害鳥獣対策について

問 消防庁の※緊急消防援助隊の無償使用車両・資機材整備制度は、本市の財政状況、林野火災への備えを考慮すると効率的と考えるが、見解は。

答 導入後の費用対効果を十分に検討する必要があるため、条件を整理して取り組みたい。

問 ツキノワグマなどを対象とした緊急銃猟が制度化されたが、今後の体制整備はどうか。

答 緊急銃猟は安易に運用すべきではないが、今後、環境省作成のガイドラインなどに沿って、関係機関と連携して運用体制を整理していきたい。

要 登山道や山岳エリアに行政無線を設置し、クマなどの出没情報や林野火災警報などの情報を届けてほしい。



阿蘇 佳一
(市民創和会)



丹沢山塊に80頭のツキノワグマ

問 シカなどの箱わなでクマが2頭捕獲。痕跡が確認された場合は、

答 クマかどうか休日でも判定し、地域の安全性の確保を図っている。

問 本市は小・中学校の暴力行為43件、いじめ1028件、不登校368件、子どもの命を守る決意はどうか。

答 最前線の学校と後方支援部隊の教育委員会連携して取り組む。

問 高齢者の4人に1人が一人暮らし、約3割が孤独を感じているが対策は。

答 地域高齢者支援センターや民生委員と連携し、見守り体制に取り組む。

問 大分県大分市佐賀関火災は延焼建物180棟以上、本市の対応は。

答 飛び火警戒に当たる部隊の設置や木造住宅密集地の対応に努める。



間地 薫
(公明党)



誰もが安心して暮らせる社会へ

問 地震ブレイカーの普及促進方法はあるか。

答 市民の日や防災訓練会場で周知してきた。さらなる認知度向上のため、市防災・危険物安全協会と調整を図り、効果的な普及に努めていく。

問 令和8年度よりRSウイルスワクチンが妊婦を対象に定期接種となる予定だが、高齢者の接種助成に対する本市の考えはどうか。

答 国や県の動向を注視していく。

問 乳児の頭蓋骨矯正ヘルメットについて、他市では助成制度などが導入されているが、本市の状況はどうか。

答 検診や訪問時に保健師、助産師から保護者へ声かけを行っており、病気の見逃しがないよう努めている。

質

般

一

一般質問は、12月8日～10日の3日間で行われ、18人の議員が登壇しました。（4面から6面に掲載しています。）
（質問者の文責により、質問と答弁の要旨を掲載）

なお、各議員の記事にある二次元コードを読み込むと、一般質問の動画を視聴できます。（通信費は利用者の負担となります。）
※要望は「要」と記載しています。



横溝 泰世
(市民創和会)



各種団体の拠点として事務局の設置を

問 地域のコミュニティが希薄化していることが要因で、自治会をはじめ老人会・子ども会・婦人会などの加入率の低下や解散が生じている。これまで提案しているように、今後は、各地区の幼稚園、小・中学校や公民館、そして民間の空き家などに、自治会などが中心となって活動できる拠点として事務局を設置し、地域の活性化に向けて公共施設マネジメントの視点から検討していくべきと考えるが、どうか。

答 公共施設の活用については、これまで各所管において努力し対応しているが、関係部局によるプロジェクトチームを中心に、地域活性化の具体的な取り組みに向けて検討する。



古木 勝久
(ともにつくる秦野)



公民館に常勤の専門職員の配置を

問 本市の公民館長は地域まちづくりコーディネーターを併任しているが、生涯学習推進計画にはその目的や役割などが記述されていない。計画の見直しをしようか。

答 次期計画には、地域まちづくりコーディネーターについて分かりやすく記載できるよう、検討していく。

問 文部科学省の第4期教育振興基本計画では、地域コミュニティの基盤を支える社会教育施設の機能強化や、社会教育人材の養成などの重要性が記されている。本市においても、公民館主事の配置や職員の常勤化を次期計画の目標値にしてはどうか。

答 今後、関係部署と調整する中で、検討を重ねながら考えていきたい。



八尋 伸二
(市民創和会)



市内の都市公園管理について

問 市内に都市公園は214か所、その管理方法は3種類ある。管理方法ごとの状況はどうか。

答 重複を含め、①委託が47か所、②ボランティアとして、アダプトが45か所、愛護会が69か所、③直営（市職員）が64か所である。

問 ボランティアによる管理が50%を占め、近年高齢化を理由に辞める人が徐々に増えていると聞いているが、管理の未来像をどのように考えているのか。

答 市民力を生かした管理をしつかりと継続していくことだと考える。

要 ボランティアを確保するため、OMOTANコインのボランティアポイントと連携してほしい。



福森 真司
(市民創和会)



市民力によるまちのにぎわいについて

問 にぎわい創造に携わる市民力を後押しする環境づくりはどうか。

答 まちづくりビジョンを策定し、その描いた未来図の実現に向けたまちづくりへのアイデアを市民力でできることから始められるよう支援すると組織づくりを進め、市民の企画を行政として応援し、活気ある秦野、笑顔あふれる秦野になるよう努めてほしい。また、OMOTANコインの活用による事業者との連携実績および結果について分析し、本市の経済好循環を実現するための基盤として確実に地域へ浸透させ、主役である事業者と市民、行政が丸となり課題解決に取り組んでほしい。



小山田良弘
(市民創和会)



**議会質問の検討状況、渋沢丘陵周辺
土地利用構想(仮称)について**

問 本会議場における過去2年間の全
ての議員質問の検討状況を伺う。

答 254件のうち実施済みが35%、
進行中が62%、未着手が3%である。

要 議員質問に対する検討状況を検証
する仕組みづくりを構築してほしい。

問 渋沢丘陵周辺土地利用構想(仮
称)は、国道246号バイパスの整
備前と後の2段階で示すべきである
と考えるが、見解は。

要 対応できるよう整理していきたい。
短期的な取り組みとして観光交流
軸と視点場の整備などを、長期的な
取り組みとして国道246号バイパ
スとインターチェンジ周辺の土地利
用などを検討してほしい。



中村 英仁
(公明党)



介護人材の確保策について

問 少子高齢化の影響で、どの業界も
人材不足が加速しているが、中でも
医療・介護業界は深刻である。その
状況を国も危惧し、令和8年度の厚
生労働省予算概算要求に「介護未経
験者から介護の担い手となるまでの
一体的な支援事業」が盛り込まれた。
この事業が使えるスケッターという
介護福祉特化のシェアリングサービ
スとの連携協定を結び、市内事業者
をアシストしてほしいが、どうか。

答 従前より、本サービスには注目し
ており、非常に有効なツールと考え
ている。しかし、有償ボランティア
の質など、課題もあると考えている
ため、導入している他市の事例を調
査・研究していきたい。



一般質問 (つづき)

一般質問は4面から5面にも掲載しています。
(質問者の文責により、質問と答弁の要旨を掲載)
※要望は「要」と記載しています。



石川 潤
(無所属)



駅前広場の喫煙所の環境整備を

問 小田急線の各駅に設置されている
喫煙所の設置状況はどのようなか。

答 ※JTから灰皿やパーティション
などの寄贈があり、現在は市内4駅
全てに設置している。

問 東海大学前駅南口の喫煙所が令和
6年に移転した経緯はどのようなか。

答 バス停の新設に伴い、通行の流れ
や地元商店会の意向で交番の横に移
設した。また、緑化景観と一体化す
るよう、JTから植栽が寄贈された。

問 植栽のパーティションは周囲に煙
が広がるため、上部に折り返しがあ
るタイプにすることは可能か。

答 効果があるかJTに確認したい。
ほか、有害鳥獣対策について質問
した。



大塚 毅
(市民創和会)



1月25日執行秦野市長選挙に向けて

問 「投票率等の向上に係る取組方針」
(令和7年度作成)の進捗はどうか。

答 中学生の模擬投票や高校への出前
講座など、若者への啓発を強化し、
方針に基づき着実に進めている。

要 施策の効果を客観的指標で検証し、
改善を繰り返す「生きた方針」とし
ての運用を求める。前回の投票率36・
24%は、私が政治を志した原点。低
投票率には特効薬がないからこそ、
選挙管理委員会・市民団体・候補者
が三位一体となり、愚直に挑み続け
るしかない。政策本位の政治選択と
投票率向上へ、共に力を尽くしてほ
しい。

ほか、電子投票、県立高校の期日
前投票所について質問した。



相原 學議長

議長公務(12月~1月)

より詳細な公務日程は、市議会ホームページでも
公開しています。



議長のひと言

年末年始の行事を通じて、多くの方々
と直接触れ合う機会をいただきました。
本年も、皆さまの声を大切にしながら、
より良いまちづくりに努めてまいります。

〔主な公務〕

○12月

- 7日(日) 市制施行70周年記念第21回はだの丹沢水無川マラソン
大会開会式
- 16日(火) 第30回全国報徳サミット秦野市大会第5回実行委員会
- 20日(土) 令和7年度秦野市教育功労者等表彰式
令和7年度はだのつ子アワード表彰式
- 28日(日) 令和7年消防団歳末火災特別警戒激励式

○1月

- 7日(水) 令和8年秦野市新年賀詞交歓会
- 10日(土) 令和8年秦野市消防出初式
- 11日(日) 第71回秦野市駅伝競走大会開会式
- 12日(月) 令和8年秦野市はたちのつどい

議会の話、出前します



▶秦野曽屋高等学校での出前講座の様子

市役所に
行かないとダメかな？
議会って何を
やっているところ？
議員の仕事って
どんな仕事？



- ◆対象は、市内在住・在勤・在学の団体・グループです。
- ◆時間は、午前9時から午後9時まで可能です。
- ◆問い合わせは、議事政策課(☎82-9652)まで。
- ◆申し込みは、申込用紙に必要事項を記入し、
メール・FAX・郵送で提出。



議会報編集委員より

新しい正・副委員長を紹介します ～一問一答自己紹介～



相原 學
委員長

- ・趣味
「農業、木工、ゴルフ」
- ・好きな言葉、座右の銘
「人見るもよし、人見ざるも
よし、されど我は咲くなり」
- ・子どもの頃の夢
「パイロット」
- ・自分の性格を一言で表すと
「恥ずかしがり屋」



趣味の木工作品
「キッチンラック」



中村 英仁
副委員長

- ・趣味
「料理」
- ・好きな言葉、座右の銘
「人の前に灯りをともし」
- ・子どもの頃の夢
「電車の運転手」
- ・自分の性格を一言で表すと
「熱い」



副委員長お手製の
大鶏排(ダージーパイ)

今後も定例会議以外の議会活動も皆さんに広く知ってもらうことができる議会だよりの作成を目指していきます。
紙面の中でお気づきの点などございましたら、お気軽にご連絡、ご意見をお寄せください。

アンケート▶



所管事務調査 ～先進地の視察～



秦野市から

先進地へ

詳細の報告書はこちらから →

総務常任委員会（所管事項：政策・総務・くらし安心・文化スポーツ・消防など）



▲唐津市新庁舎



長崎県諫早市：消防団再編～持続可能な消防防災力再構築へ～について

長崎県大村市：大村市ポータルアプリ「おむすび。」について

佐賀県唐津市：新庁舎の建設について

唐津市新庁舎の事例は、行政の効率化と市民の利用環境に併せ、防災機能も一体的に整備することの重要性を感じました。本市における公共施設の老朽化や再編を検討していくうえで、多くの気づきを得ることができた視察となりました。



原 委員長

文教福祉常任委員会（所管事項：福祉・こども健康・教育）

和歌山県海南市：海南 nobinos について

和歌山県岩出市：生活支援体制整備事業について

愛知県東海市：ひきこもり支援センターについて

海南 nobinos は図書館機能を核とした多世代交流施設で、建物デザインや本棚など、空間づくりにこだわりが感じられました。子どもから高齢者まで気軽に立ち寄りたくなるような、にぎわいづくりにつながる工夫を随所に見ることができました。



川口 委員長



▲海南 nobinos



環境都市常任委員会（所管事項：環境産業・都市・建設・上下水道など）



▲南明治地区「第28街区」



岡山県岡山市：空き家対策について

愛知県刈谷市：刈谷スマートシティの取組について

愛知県安城市：南明治地区土地有効活用事業について

JR 安城駅南口に広がる南明治地区の「第28街区」を現地視察させていただきました。民間活力を取り入れながら、利便性と居心地の良さを兼ね備えた空間づくりは、秦野駅北口周辺のにぎわいのあるまちづくりの推進にも大いに参考となるものでした。



横山 委員長

全国各地から

秦野市へ

秦野市議会における議会改革の取り組みについて、全国各地から行政視察にお越しいただいています。これらの視察は議会運営委員を中心に、会派所属議員で対応しています。



議会関連の視察受入状況（令和7年度）

議会名等	主な視察項目	対応会派
千葉県北総地区 市議会正副議長会 22名	通年会期制と政策提言について	ともにつくる秦野・公明党
富山県南砺市 議会運営委員会 7名		志政会
山梨県上野原市 議会運営委員会 6名		市民創和会
長野県上田市 議会運営委員会 10名		ともにつくる秦野・公明党
北海道北斗市 議会運営委員会 10名		市民創和会
愛知県半田市 議会運営委員会 9名		志政会
長野県下諏訪町 議会運営委員会 6名		ともにつくる秦野

その他市政関連の主な視察受入状況（令和7年度）

主な視察項目	回数	議会名等
秦野市総合防災情報システムについて	4	新潟県胎内市議会、岐阜県大垣市議会、京都府向日市議会、福島県本宮市議会
部活動の地域移行について	3	三重県津市議会、東京都江東区議会、大阪府箕面市議会
末広小学校屋内運動場空調設備について	2	神奈川県小田原市議会、長崎県大村市議会
ドローンを活用した鳥獣被害対策について	2	長崎県大村市議会、沖縄県名護市議会

12 月定例会会議の議決結果

12 月定例会会議では、18 議案が原案可決、陳情 2 件が採択となりました。
※賛成全員の議案等を上段に、賛否が分かれた議案等を下段に記載しています。(資料は、秦野市議会ホームページでご覧いただけます。)



＜賛成全員または賛成なしの議案等＞

区分	番号	件 名	採決の結果
市長提出議案	第54号	秦野市の議会の議員及び長の選挙における選挙運動費用の公費負担に関する条例の一部を改正することについて	可決
	第56号	秦野市職員の給与に関する条例及び秦野市一般職の任期付職員の採用等に関する条例の一部を改正することについて	可決
	第57号	秦野市非常勤特別職職員の報酬及び費用弁償に関する条例の一部を改正することについて	可決
	第59号	秦野市火災予防条例の一部を改正することについて	可決
	第61号	市道の認定について	可決
	第62号	市道の変更について	可決
	第64号	令和7年度秦野市水道事業会計補正予算（第1号）を定めることについて	可決
	第65号	令和7年度秦野市公共下水道事業会計補正予算（第2号）を定めることについて	可決
	第67号	令和7年度秦野市介護保険事業特別会計補正予算（第2号）を定めることについて	可決
陳情	令7陳情第17号	夜勤規制と大幅増員で安全・安心の医療・介護の実現を求める陳情書	趣旨了承
	令7陳情第24号	「外国人による日本の土地購入を規制する法律」の制定を求める意見書提出に関する陳情書	趣旨了承
	令7陳情第25号	秦野市内の小・中学校、高校、特別支援学校における「いじめ」をなくす取組に関する陳情書	不採択
報告案件		専決処分の報告について（市道の管理瑕疵に係る損害賠償2件）	

＜賛否が分かれた議案等（※議長は採決には加わりません。）＞

○：賛成 ●：反対 退：退席

区分	番号	件名	採決の結果	志政会						市民創和会					ともにつくる 秦野				公明党		無所属					
				小菅基司	高橋文雄	風間正子	川口薫	今井実	相原学	中村知也	八尋伸二	横溝泰世	阿蘇佳一	大野祐司	福森真司	小山田良弘	大塚毅	古木勝久	原聡	桑原昌之	田中めぐみ	横山むらたき	中村英仁	間地薫	吉村慶一	伊藤大輔
市長提出議案	第55号	秦野市個人番号の利用事務を定める条例の一部を改正することについて	可決	○	○	○	○	○			○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	●
	第58号	秦野市特別職職員の給与等に関する条例の一部を改正することについて	可決	○	○	○	○	○			○	○	○	○	○	○	●	●	●	●	○	○	○	○	○	●
	第60号	工事請負契約の締結について	可決	○	○	○	○	○			○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	●
	第63号	令和7年度秦野市一般会計補正予算（第4号）を定めることについて	可決	○	○	○	○	○			○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	●
	第66号	令和7年度秦野市国民健康保険事業特別会計補正予算（第1号）を定めることについて	可決	○	○	○	○	○			○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	●
	第68号	令和7年度秦野市後期高齢者医療事業特別会計補正予算（第1号）を定めることについて	可決	○	○	○	○	○			○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	●
陳情	令7陳情第16号	高齢者バス乗車券購入費助成制度の創設を求める陳情書	不採択	●	●	●	●	●			●	●	●	●	●	●	●	退	退	退	退	●	●	●	●	○
	令7陳情第18号	介護保険制度の抜本改善、大幅な処遇改善を求める陳情書	趣旨了承	○	○	○	○	○				○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	令7陳情第19号	安全・安心の医療・介護提供体制を守るため、全てのケア労働者の処遇改善につなげる報酬10%以上の引上げを求める陳情書	趣旨了承	○	○	○	○	○			議長	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	令7陳情第20号	国に私学助成の拡充を求める意見書の提出を求める陳情書	採択	○	○	○	○	○				○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	令7陳情第21号	神奈川県に私学助成の拡充を求める意見書の提出を求める陳情書	採択	○	○	○	○	○				○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	令7陳情第23号	「全ての公務員の任用に国籍条項を定める法律」の制定を求める意見書提出に関する陳情書	趣旨了承	○	○	○	○	○				○	○	○	○	○	○	●	●	●	●	○	○	○	○	●
	令7陳情第26号	職員団体の組合費給与天引き（チェックオフ）手続の適正運用及び行政の政治的中立性確保を求める陳情書	趣旨了承	○	○	○	○	○				○	○	退	○	○	○	○	●	●	●	●	○	○	○	●
議員提出議案	第5号	秦野市議会議員の議員報酬、費用弁償及び期末手当に関する条例の一部を改正することについて	可決	○	○	○	○	○				○	○	退	○	○	○	○	●	●	●	●	○	○	○	●
	第6号	国に私学助成の拡充を求める意見書の提出について	可決	○	○	○	○	○				○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	第7号	神奈川県に私学助成の拡充を求める意見書の提出について	可決	○	○	○	○	○				○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○

※令7陳情第22号 今こそ選択的夫婦別姓制度の導入を求める意見書の提出を求める陳情書については、総務常任委員会に付託し審査した結果、国で協議されていることや広く国民の意見を集約する必要があることから時期尚早のため、審査未了となりました。

審査未了 …委員会に付託された案件が、審査期間中に採決に至らず、審査の継続も行わないこと。

12 月第 1 回臨時会議の議決結果

区分	番号	件 名	採決の結果
市長提出議案	第69号	令和7年度秦野市一般会計補正予算（第5号）を定めることについて	可決（賛成全員）

広告

KUS

株式会社 神奈川ユーティリティーサービス

業務内容

電気設備工事
通信設備工事
防犯設備工事

電気工事業
神奈川県知事許可
（般-5）第79571号

神奈川県秦野市横野646-10
携帯電話:090-8941-3333 TEL・FAX:0463-75-3796
Eメール:kanbayashi@kus-hadano.com

広告

株式会社シー・エル・テク/サービス

お困りの事は弊社へ

清掃 緑化 リフォーム等

神奈川県秦野市柳町1丁目2番12号アールビル2F B号室
Tel:0463-74-5063 Fax:0463-74-5076

Cts